



めたせこいあ

自他ともに尊重するコミュニケーション

校長 勝部 千良

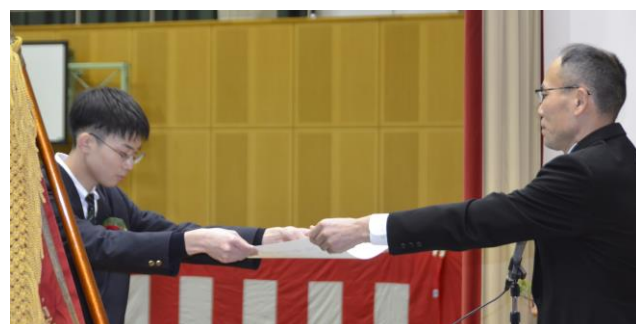
先日、2月9日(金)にアントレプレナーシップ教育成果発表会で生徒たちがステージ上で発表しているところを見ながら考えたことがあります。言うまでもないことですが、「コミュニケーションの重要性」です。実際、アントレを通じてコミュニケーションの力がついたら多くの生徒がプレゼンの中で話していました。

では、理想的なコミュニケーションとはどんなものでしょうか。自己表現をしっかりとすればそれは理想的なコミュニケーションと言えるのでしょうか。相手の気持ちを尊重せず、一方的に自己表現をすること、また、自分の気持ちは抑制しながら相手の主張を常に聴くのみでは理想的とは言えません。いわゆる攻撃的、自己犠牲的と呼ばれるこれらの自己表現は、学校のみならず職場での人間関係でのトラブルの原因になることも多いのではないのでしょうか。できれば、自分も他者も尊重するコミュニケーション(自分の考えは伝えるが、相手の考えも聴く)が理想です。ところが、私自身もそうですが、日常のさまざまな場面で常にこれができるとも限りません。失敗から学んでいく面もあると思います。

アントレの発表では、必ず生徒同士や大学の先生方(コメンテーター)との質疑があります。発表に至るまでに生徒同士、また、先生や地域の方々、大学生、大学の先生方など多くの人たちとのやり取りがあります。生徒たちはアントレを通じて、無意識に自他尊重のコミュニケーションの力をつけているように感じます。

令和5年度 卒業証書授与式

3月1日(金)本校体育館にて卒業証書授与式を挙行了しました。3年1組17名、3年2組13名の合計30名が卒業を迎えました。3年間の思い出とともに涙を流していたり、晴れ晴れとした表情で同級生と笑い合っていたり、生徒たちの様々な姿が見られました。送辞は2年1組の秋田歩太さん(生徒会副会長)、答辞は3年1組の石田優大さん(前生徒会長)が務め、それぞれの想いを心をこめて述べてくれました。



3年生 郷土料理講習会

2月15日(木) 毎年恒例となった、3年生対象の郷土料理講習会が行われました。吉賀町役場保健師の方や吉賀町食生活改善委員の皆さんを講師としてお招きし、吉賀町の郷土料理についてご教授いただきました。3年生には卒業後も地元の味を忘れず、健やかな食生活を送ってほしいです。



3年生 就職内定者研修

2月16日(金) 3年2組の生徒4名が、益田合同庁舎で行われた島根県就職内定者研修に参加しました。この研修は、3月に高等学校卒業予定の就職内定者を対象に、高校生が社会人としての基礎基本的な能力や知識を得て円滑に職業生活へと入れるようにするという目的で実施されたものです。

参加した生徒たちはとても真剣な面持ちで「これから頑張ります」と決意を固めていました。



地震発生を想定した防災訓練 実施

2月27日(火) 学年末試験終了後、地震発生を想定した防災訓練を実施しました。1月1日に発生した能登半島地震の記憶も新しく、生徒たちはとても真面目に訓練に参加していました。

生徒にはあらかじめ「地震発生時の行動マニュアル」を配布し、すぐ扉を開けて避難口を確保することや、火事による二次災害を防ぐために必ずストーブを消火することなどを、改めて周知徹底しました。いざという時に落ち着いて行動できるよう一人一人の防災意識を高くしていきたいです。



2年生 学校横断型探究プロジェクト

2月19日(月) 2年生が学校横断型探究プロジェクトの第3回オンライン交流に参加しました。

学校横断型探究プロジェクトは、ICT 端末の活用を通じて学校同士が連携し、主にオンラインで互いの意見や教育資源を共有し合うことで、小規模校でも生徒の幅広い学びを生み出せるようにする取り組みです。

参加した生徒たちは積極的に他校生と交流し、個々の探究活動をより深めていこうと頑張っていました。

